ロースター **グルメ調理をする**

準備

◎グルメ調理をするときは、受皿に水を入れないでください。
◎ロースターと中央ヒーターとの同時使用はできません。

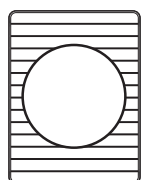
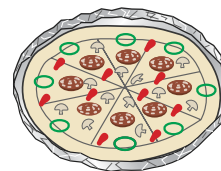
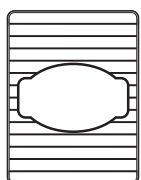
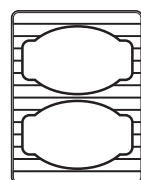
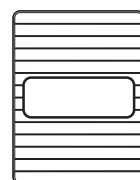
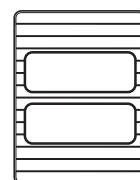
❶ 受皿・焼網をセットし、本体に組込む。

- ロースターに受皿・焼網をセットし、材料をのせます。
- ロースタードアはロックするまで押し込んで確実に閉めてください。

❷ 電源を入れる

- 電源スイッチをブザーが鳴るまで押してください。
- 電源ランプが点灯します。

グルメ調理のこつ

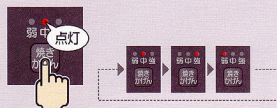
●冷凍食品を調理するときは、解凍せずに冷凍のまま調理してください。
●冷凍ピザや冷蔵ピザを調理するときは、包装をはずしてからアルミホイルをピザのまわりにそって折り曲げてください。
●冷凍グラタンを調理するときは、包装をはずしてからアルミケース皿のまま入れてください。
（プラスチック容器の冷凍グラタンは、焼くことができません。）
●調理するときの置き方は、下図のようにしてください。

ピザの場合　グラタン1個の場合　グラタン2個の場合　ホイル焼き1個の場合　ホイル焼き2個の場合

○調理タイマーは使用できません。　※「ピザ」メニューをセットする場合。

グルメ自動調理のしかた

1 材料に合わせて グルメメニューを選ぶ

○グルメキーを押すごとにメニューが切り換わります。

※メニュー選択後、約3分以内にスタート/切キーを押さないとブザーが鳴り自動的に解除されます。

2 材料や好みに応じて 焼きかげんを選ぶ

○焼きかげんキーを押します。
グルメキーでメニューを変えると焼きかげん「中」状態となります。

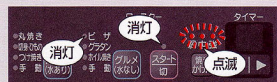
※グルメメニューおよび焼きかげん選択後、約3分以内にスタート/切キーを押さないと、ブザーが鳴り、自動的にセットが解除されます。

※調理中は、メニューおよび焼きかげんの変更はできません。

3 ロースターをスタートする

○スタート/切キーを押します。
○ロースターランプが点灯して、調理がスタートします。
○タイマー表示部に「 」と表示され、途中から調理の残り時間を表示します。

- 途中で調理を終了したい場合は、スタート/切キーを押してください。
- 途中で調理を終了させた場合は、様子をみながら最初から調理してください。

4 メロディーが鳴ったら 調理物を取り出す

○調理物を入れたままにしておくと余熱で焦げ過ぎることがあります。
○焼きが足りないときは、グルメ手動調理で様子をみながら、さらに焼いてください。（30ページ）
○調理が終了すると焼きかげんランプが点滅し、高温注意を表示します。（最大7分間）

使用後は電源スイッチを押して電源を切る。

火力の目安

「中」600W相当

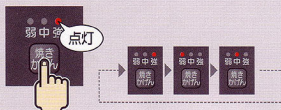
「弱」480W相当　　弱 中 強　焼きかげん　　「強」960W相当

グルメ手動調理のしかた

1 手動にする

○グルメキーを4回押し手動に合わせる。

※手動選択後、約3分以内にスタート/切キーを押さないとブザーが鳴り自動的に解除されます。

2 材料や好みに応じて 焼きかげんを選ぶ

○焼きかげんキーを押します。

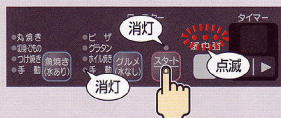
※手動および焼きかげん選択後、約3分以内にスタート/切キーを押さないと、ブザーが鳴り、自動的にセットが解除されます。

3 ロースターをスタートする

○スタート/切キーを押します。

○ロースターランプが点灯して、調理がスタートします。調理中に焼きかげんキーで火力を調節できます。

※調理タイマーをご使用になるときは、調理スタート後設定します。（31ページ）

4 調理が終わったら、ロースターを「切」にし、 調理物を取り出す

○スタート/切キーを押します。

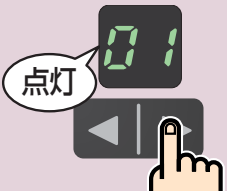
○調理が終了すると焼きかげんランプが点滅し、高温注意を表示します。（最大7分間）

- 調理物を入れたままにしておくと余熱で焦げ過ぎることがあります。

※ロースターを「切」にし忘れた場合は切り忘れ防止機能が働き、通電開始から約30分後に通電を停止します。

使用後は電源スイッチを押して電源を切る。

グルメ調理の加熱時間の目安

グルメメニュー (グルメ水なし)	加熱時間の目安				
	メニュー	焼き かげん	数	目安時間	分量
●ピザ	冷凍ピザ	中	1枚	約12分〜16分	1枚 直径約18cm (約220g)
	冷蔵ピザ	弱	1枚	約8分〜12分	
	手作りピザ	中	1枚	約14分〜18分	
●グラタン	冷凍グラタン	中	2皿	約25分〜30分	1皿約240g
●ホイル焼き	ホイル焼き	中	2個	約20分〜23分	1個約150g

調理タイマーの使いかた (例：ロースターを使用中に10分の調理タイマーをセットする場合)

◎1分〜最大29分まで1分単位で設定できます。
※調理中に設定します。

- 途中で調理タイマーを中止するときは、もう一度◀キーまたは▶キーを押してください。
- 設定した時間を変更したい場合は、調理タイマーを解除し、再度設定してください。

※切り忘れ防止機能(30分)を優先しますので、通電途中でのセットでは、最大時間が短くなります。

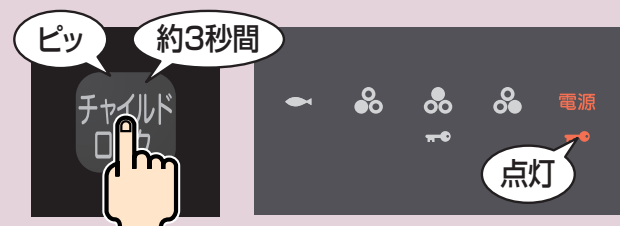
チャイルドロックの使いかた

◎チャイルドロックは、お子様などの誤操作を防止する機能です。チャイルドロックを設定すると全てのヒーターおよびロースターの通電ができなくなります。

チャイルドロックの設定

1 電源を入れる

• 電源スイッチをブザーが鳴るまで押してください。
• 電源ランプが点灯します。

2 チャイルドロックを設定する

○チャイルドロックキーを約3秒間押します。
○「ピッ」とブザーが鳴ってチャイルドロックランプが点灯し、チャイルドロックを設定します。

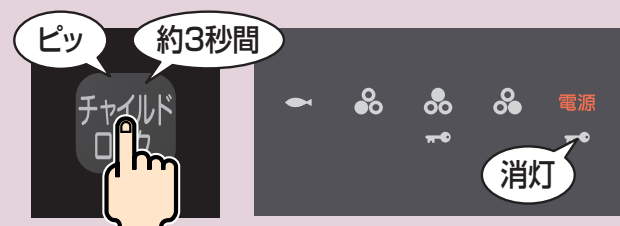
※チャイルドロックの設定は、各ヒーターおよびロースターの設定中や通電中はできません。

チャイルドロックは、電源スイッチを切っても（またプラグを抜いても）記憶しています。

チャイルドロックの解除

1 電源を入れる

• 電源スイッチをブザーが鳴るまで押してください。
• 電源ランプが点灯します。

2 チャイルドロックを解除する

○チャイルドロックキーを約3秒間押します。
○「ピッ」とブザーが鳴ってチャイルドロックランプが消灯し、チャイルドロックを解除します。

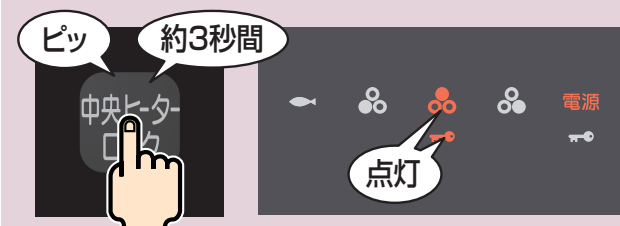
中央ヒーターロックの使いかた

◎中央ヒーターロックは、中央ヒーターをご使用にならない場合に誤って通電をしてしまうのを防止する機能です。中央ヒーターロックを設定すると中央ヒーターの通電ができなくなります。

中央ヒーターロックの設定

1 電源を入れる

• 電源スイッチをブザーが鳴るまで押してください。
• 電源ランプが点灯します。

2 中央ヒーターロックを設定する

○中央ヒーターロックキーを約3秒間押します。
○「ピッ」とブザーが鳴って中央ヒーター通電ランプとロックランプが点灯し、中央ヒーターロックを設定します。

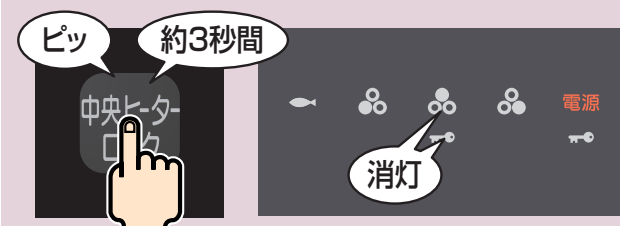
※中央ヒーターロックの設定は、中央ヒーターの設定中や通電中はできません。

中央ヒーターロックは、電源スイッチを切っても（またプラグを抜いても）記憶しています。

中央ヒーターロックの解除

1 電源を入れる

• 電源スイッチをブザーが鳴るまで押してください。
• 電源ランプが点灯します。

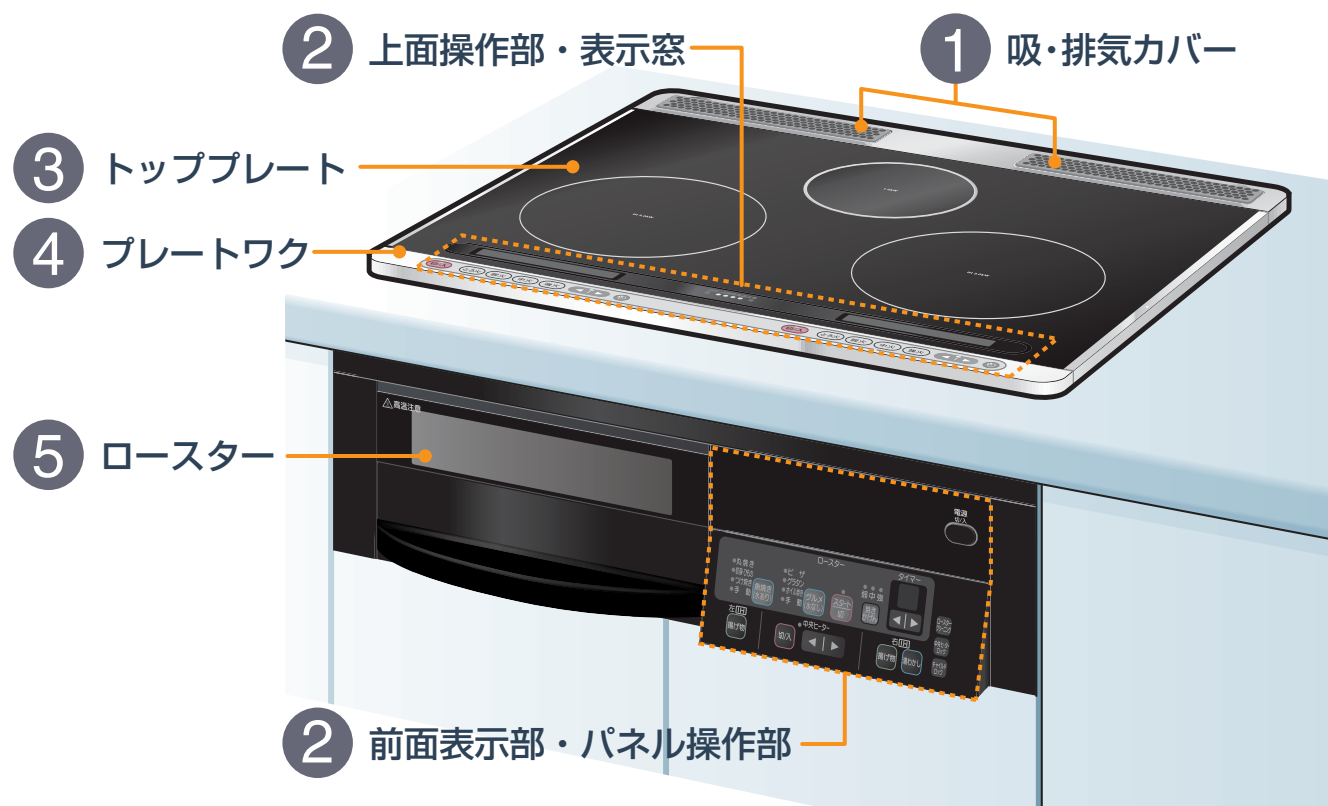
2 中央ヒーターロックを解除する

○中央ヒーターロックキーを約3秒間押します。
○「ピッ」とブザーが鳴って中央ヒーター通電ランプとロックランプが消灯し、中央ヒーターロックを解除します。

お手入れ

ご使用のたびにお手入れしてください。
トッププレート、プレートワク、操作部は汚れを放置したり、汚れたまま使うとこびりついてとれにくくなります。

⚠注意

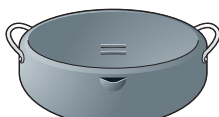
必ず電源を切り、本体が十分に冷えたことを確かめてから行ってください。

○ベンジン、シンナー、みがき粉は絶対に使用しないでください。
○吸･排気カバーに水が入らないよう、ご注意ください。

天ぷら鍋（付属品）

1 **薄めた台所用洗剤（中性）とお湯で洗う。**
●たわしやみがき粉（クレンザー）は使用しないでください。

2 **鍋底や外側の異物や汚れをとる。**
●汚れがこびりついたまま使うと、油温を正しくコントロールできないことがあります。

3 **洗い終わったら水気を切り、乾いたら内側に軽く食用油をぬる。**

●洗ったままにしておくと錆びる場合があります。
※天ぷら鍋に同梱の説明書をよく読んでご使用ください。
●鍋底がそってきたり、変形した場合は使用しないでください。お買い上げの販売店でお買い求めください。（8ページ）

① 吸･排気カバー

■**本体から吸・排気カバーを外し、薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗う。**
○たわしやみがき粉は使わないでください。
○お手入れ後は、水気をふきとり必ず本体にセットしてください。
○汚れて目詰まりしたまま使うと、通電を停止したり、ロースター使用中にロースタードアから煙がもれたりする場合があります。

② 前面表示部･パネル操作部･上面操作部･表示窓

■**やわらかい布でふく。**
○汚れがひどいときは台所用洗剤（中性）を布に直接つけてふきとり、もう一度絞ったふきん、乾いたふきんの順でふきとってください。
○水にぬらさないでください。故障の原因になります。

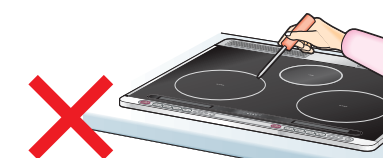
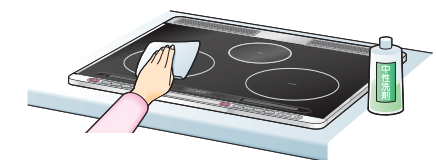
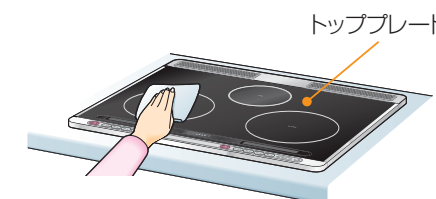
③ トッププレート

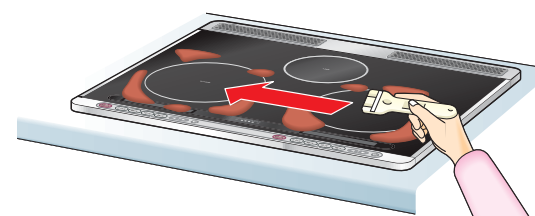
■**絞ったふきんでよくふきとり、その後乾いたふきんでからぶきする。**
○煮こぼれなどは、そのままにしておくとこびりついて取れなくなります。ご使用のたび、こまめにお手入れしてください。
故障の原因になります。

■**汚れがひどいときは台所用洗剤（中性）を布に直接つけてふきとり、もう一度絞ったふきん、乾いたふきんの順でふきとる。**

※酸性・アルカリ性の強い洗剤（漂白剤、住宅用合成洗剤など）は使わないでください。（トッププレート・プレートワクの変色の原因になります。）

○落ちにくい汚れは、冷えてからトッププレート専用クリーナーやクリームクレンザーなどを丸めたラップにつけてこすりとる。

※ドライバーなど先の鋭いものや目の粗いみがき粉は、トッププレートを傷つけるので使わないでください。

煮こぼれがこびりついてしまったときは

●市販のセラミック用スクレーパー等で煮こぼれの部分だけを軽く削り落とし、その後よくふきとる。

別売品

トッププレート専用クリーナー

●トッププレートの汚れをおとし、光沢をだし、ふきこぼれによる汚れや焦げつきを抑えます。

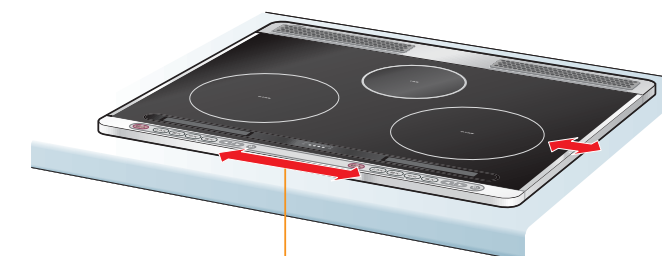
品　　　名：ガラスクリーナー
型　　　式：HT−K1
希望小売価格：1,470円
（税抜1,400円）
2004年9月現在

④ プレートワク（ステンレス製）

■**絞ったふきんでよくふきとり、その後かわいたふきんでからぶきする。**
■**こびりついた汚れはクリームクレンザーなど少量を丸めたラップにつけてこすりとる。**
○ステンレスの筋（横方向）にそってこすってください。縦方向にこすると傷つくことがあります。

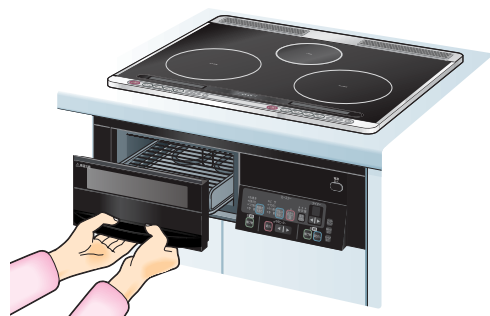
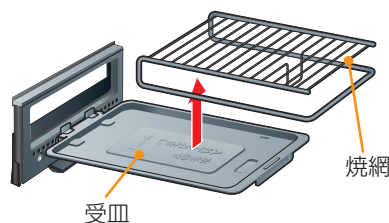
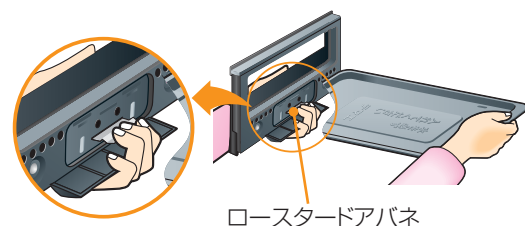
お　願　い

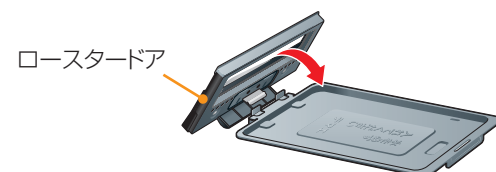
しょうゆなどの調味料をこぼしたらすぐにふき取ってください。
放置すると汚れあとが残ることがあります。

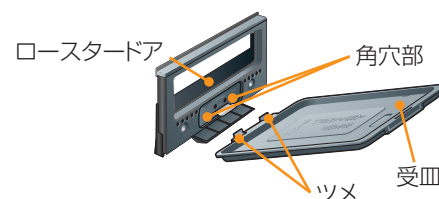
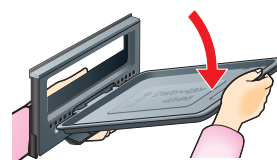
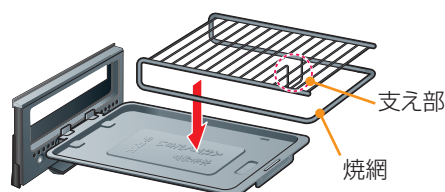
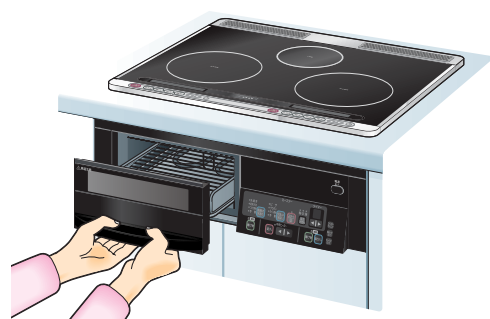
吸・排気カバーの下の油汚れもこまめにお手入れしてください。

5 ロースター

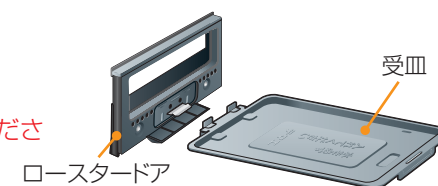
ロースタードア・受皿の取り外し、取り付けかた

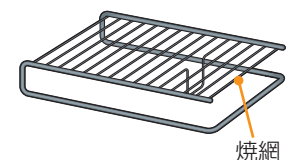
取り外しかた

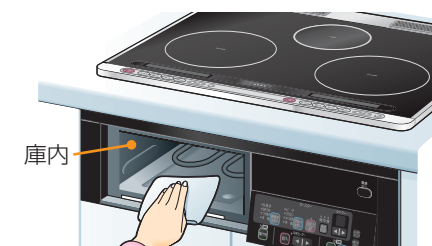
1 とってを両手でしっかり持ちゆっくり止まるまで引き出し、斜め上に持ち上げながら外す。
※受皿内の水や油がこぼれないよう注意してください。

2 受皿にのっている焼網を外す。

3 とっての下側に手を回し、ロースタードアバネを軽く引き下げる。

※ロースタードアバネを押さえずに無理に外すとロースタードアが破損したり、変形することがあります。

4 ロースタードアを受皿側に倒すようにし、受皿に付いている左右2ヶのツメを外す。

取り付けかた

1 受皿に付いている左右2ヶのツメをロースタードアの角穴部に斜め下より差し込む。

2 ロースタードアを手でささえ、受皿を図のように下げる。
※カチッと音がして受皿が固定されます。

3 焼網をのせる。
○焼網は支え部をロースターの奥側にしてのせてください。
※のせる向きを逆にすると、本体に取り付けられません。

4 斜め上からはめ込み、ロックするまでゆっくり押す。

ロースタードア・受皿のお手入れ

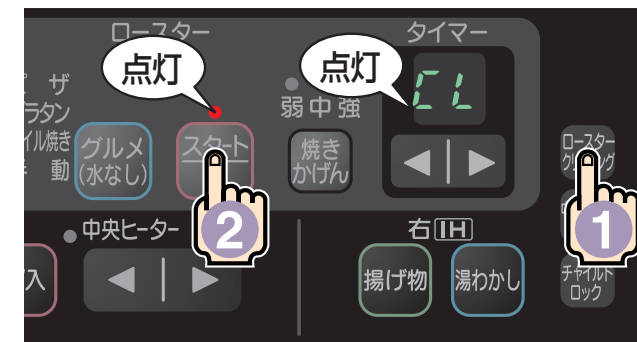
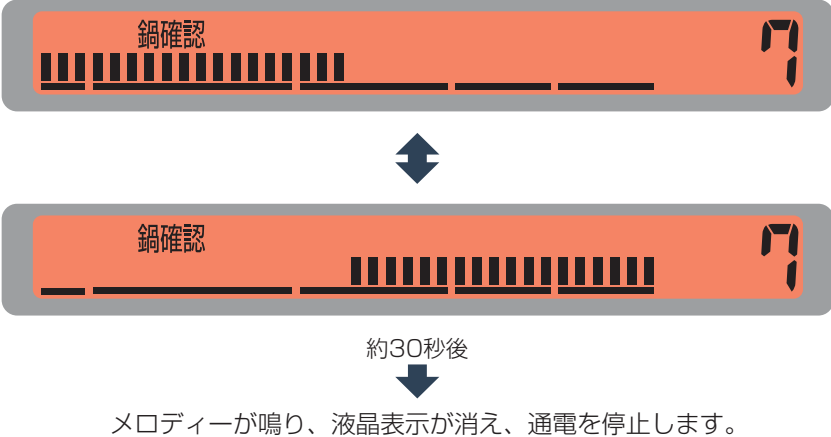
■薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗う。
○たわし・みがき粉は使用しないでください。
（表面を傷つけます。）
○ロースタードアは、食器洗い乾燥機や食器乾燥器には入れないでください。（樹脂部が変形します。）

焼網のお手入れ

■薄めた台所用洗剤（中性）とスポンジで洗う。
※焼網のフッ素コートを傷めないでください。
○金属製のたわし・スポンジのナイロン面でこすらないでください。
フッ素コートに傷が付いたりはがれたりすることがあります。
○ご使用の度にお手入れしてください。
汚れがこびりつくと調理物が取りにくくなることがあります。
○焼網は消耗品です。フッ素加工がいたんだ場合は、お買い上げの販売店でお買い求めください。（8ページ）

庫内のお手入れ

■受皿を取り出し、庫内の油汚れをふきとる。
※絞ったふきんで軽く拭き取ってください。
強くふきますと塗装が傷むことがありますのでご注意ください。

クリーニングのしかた

■ロースター庫内の油汚れを乾燥させ、においを軽減することができます。

●洗って水気をふきとったロースタードアと受皿をロースター庫内にセットし、ロースタークリーニングキーを押した後、スタート/切キーを押してください。ロースター庫内の油を焼き切るため、受皿には水を入れません。（ロースター庫内を高めの温度で自動コントロールします。）

※焼網は絶対にセットしないでください。
焼網のフッ素コートを傷めます。
※約10分で自動的に終了し、通電を停止します。
※においを軽減しますが、汚れを除去することはできません。

※クリーニング中はロースター庫内の油を焼き切るため煙が出る場合があります。必ず換気扇を使用してください。

途中で終了する場合は、スタート/切キーを押してください。

こんなときは

故障かなと思ったら、次のことをお調べください。

通電しない。	◎**専用回路のブレーカーが切れていませんか。** ▶ブレーカーを入れてください。 ◎**電源が切れていませんか。（電源ランプが消えている。）** ▶電源を入れてください。 •電源スイッチをブザーが鳴るまで押してください。 •電源ランプが点灯します。 ※ヒーターを約45分通電しないと待機時消費電力オフ機能が働き、自動的に電源を切ります。 ◎**チャイルドロックが設定されていませんか。** ▶チャイルドロックを解除してください。（32ページ） ◎**中央ヒーターロックが設定されていませんか。** ▶中央ヒーターロックを解除してください。（33ページ）
炒め物などを行うと左・右ヒーターの火力が弱くなる。	◎**炒め物などを行うと、鍋底温度が上がり、自動的に火力をコントロールする場合があります。温度が下がると自動的に火力が強くなるので、そのままご使用ください。**
火力を切り換えたときに時々ブザーが鳴らない。	◎**火力キーで火力を調節するときはブザーが鳴ります。設定キーで火力を調節するときはブザーが鳴りませんが、故障ではありません。**
中央ヒーターが周期的に赤くなったり、消えたりする。（クイックラジエントヒーター）	◎**中央ヒーターは、火力のコントロールや温度調節機能が働くため、ヒーターが赤くなったり、消えたりします。（『強火』の場合でも温度調節機能が働きヒーターが赤くなったり、消えたりします。）** ◎**そった鍋などを使うと消えている時間が長くなります。**

液晶表示の火力バーが交互に点灯し、約30秒後に消灯した。（小物検知機能、鍋無し自動停止機能）	◎**鍋をヒーターの中央に置いていますか。** ◎**使えない鍋を置いていませんか。（12ページ）** ▶使える鍋を置いてください。 鍋確認 7 ⇕ 鍋確認 7 約30秒後 ↓ メロディーが鳴り、液晶表示が消え、通電を停止します。 ※図は右ヒーターを火力「7」で使用した場合。 ※付属の天ぷら鍋で確認しても同じ場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。
使用途中にヒーターの通電が停止した。（切り忘れ防止機能）	◎**切り忘れ防止機能が働いています。** 各ヒーターに一定時間経過すると自動的に通電を停止する、切り忘れ防止機能が設けられています。 •左·右ヒーター、中央ヒーターは操作後約45分 •ロースター（手動調理）は約30分 切り忘れ防止機能が働いた時はメロディーでお知らせします。 再度、通電を開始してください。
使用途中に停電になった。	◎**通電中のヒーターは停止し、タイマーも取り消されます。** ◎**電源を入れ、もう一度操作を初めから行ってください。** •電源スイッチをブザーが鳴るまで押してください。 •電源ランプが点灯します。
左·右ヒーターでの調理に時間がかかる。調理のでき上がりが遅い。	◎**鍋底に異物が付着していたり、トッププレートが汚れていませんか。** ▶鍋やトッププレートのお手入れをしてご使用ください。 ◎**使える鍋を使用していますか。（12ページ）** ▶使える鍋を使用してください。

電源を切っても音がする。	◎**本体内部の冷却のために、ファンが最大10秒間回ることがあります。異常ではありません。** 自動的にファンは止まります。
左･右ヒーター使用中に鍋から音がする。	◎**鍋底が薄い鍋や多層鍋、ホーローの密着が良くない鉄ホーローなど鍋の種類によっては音（ジー音、カチカチ音）や共鳴音（キーン音、キューン音）が発生することがあります。** これは磁力線により鍋自体が振動するためで、異常ではありません。 • 鍋の位置をずらしたり、置き直したりすると音が止まることがあります。 • 左･右ヒーターを同時に使用した場合、鍋の種類によっては調理中に共鳴音「キーン」とか「キューン」という音がしますが、これも磁力線により鍋が振動するためで異常ではありません。
表示窓の液晶が黒くなった。	◎**表示窓の上に熱い鍋などを置くと液晶が黒くなることがありますが、しばらく放置するともとにもどります。** ※表示窓の上に熱い鍋などを置かないでください。

液晶表示に「M」が表示されたままでヒーターに通電しない。	◎**魚焼きキーと焼きかげんキーを同時に3秒以上押してください。** • ブザーが鳴り「M」が消灯します。
本体後ろの壁面に水滴がつくことがある。	◎**ロースター調理中に吸・排気カバーから出る水蒸気などが壁面につき水滴になることがあります。** • ふきんなどでふきとってください。
ロースター調理中、庫内で瞬間的に炎が出たり、吸・排気カバーから煙が出る。	◎**魚の脂などがヒーターの上に直接落ちると、瞬間的に炎や煙が出ることがあります。異常ではありません。** ◎**調理を始めてしばらくの間、前回の調理でヒーターについた脂が加熱されて、においや煙が出ることがあります。異常ではありません。**

表示窓の液晶表示に次の表示がでたとき

表示例	状態	処置および調べるところ	
C11 C21	左・右ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。	●空だきになっています。 ●炒め物の調理を行うと表示する場合があります。	●鍋に調理物を入れてください。 ●火力を下げてご使用ください。
C12 C22	揚げ物温度コントロールを使用したら、左・右ヒーターの液晶表示が赤く点灯する。	●専用の天ぷら鍋の底に2mm以上のそりがあったり変形しています。 ●専用の天ぷら鍋の底やトッププレートに異物や汚れが付着している。	●そりや変形がある場合は新しい鍋をご購入ください。（8ページ） ●異物や汚れの場合はお手入れをしてご使用ください。
H15 H25	左・右ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。	●吸・排気カバーにほこりがたまっています。 ●吸・排気カバーがふさがれています。	●ほこりをふきとってください。（34ページ） ●ふさがないでください。
H17 H27	左・右ヒーター使用時、液晶表示が赤く点灯する。	●鍋の種類が違っています。	●鍋の種類を確認してください。（12ページ）
C61	液晶表示が赤く点灯する。	●電源電圧が異常に高い場合や低い場合。	●お買い上げの販売店にご連絡ください。

表示が出たときは・・・

① C11、C12、H15、H17の表示が出たときは左ヒーターの「切」操作をする。
② C21、C22、H25、H27の表示が出たときは右ヒーターの「切」操作をする。

※①、②の操作をすると表示が消えます。再度通電を行い、同じ表示が出たら、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。

パネル操作部のタイマー表示部に次の表示がでたとき

表示例	状態	処置および調べるところ	
C1 C3	ロースター使用時、焼きかげんランプの強・中・弱が点滅する。	●受皿に水が入っていません。 ●通電したまま連続して魚を焼いた場合。	●受皿に水を入れてください。 ●いったん通電を切り、水を入れて次の調理物を入れる。
C6	ロースター使用時、焼きかげんランプの強・中・弱が点滅する。	●電源電圧が異常に高い場合や低い場合。	●お買い上げの販売店にご連絡ください。

表示が出たときは・・・

① C1 C3 の表示が出たときはロースターのスタート/切キーを押す。

※①の操作をすると表示が消えます。再度通電を行い、同じ表示が出たら、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。

※表示窓の液晶表示やパネル操作部のタイマー表示部に上記以外の表示がでたときは、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。